

【第一部】

平成30年度宮城県高次脳機能障害研修事業（基礎講座研修）開催要領

- 1 目的 高次脳機能障害のある方は、脳の損傷部位によって障害像が様々であり、症状に併せて長期間にわたり多機関による連携した支援が必要である。そのため高次脳機能障害の障害像や時機に応じた適切なコーディネートが求められている。
今回の研修は、事例を通して高次脳機能障害のある方に対する相談支援の実際や、関連制度を用いたコーディネートの方法などを学び、今後の支援の一助とすることを目的とする。
- 2 主催 宮城県リハビリテーション支援センター
- 3 日時 平成30年11月10日（土） 午後1時から午後2時30分まで
- 4 場所 宮城県リハビリテーション支援センター 1階 作業療法室
（名取市美田園2丁目1-4 まなウェルみやぎ）
- 5 対象 市町村、相談支援事業所、障害者就業・生活支援センター、地域包括支援センター、医療機関、県保健福祉事務所（地域事務所）等職員 50人程度
- 6 内容 講話 「高次脳機能障害者の相談支援の実際
～コーディネートを通じた機関間連携～」
講師 神奈川県総合リハビリテーション事業団
神奈川県リハビリテーション支援センター 総括主査 瀧澤 学 氏
- 7 申し込み 別紙様式により平成30年10月31日（水）までFAXにて送付願います。
- 8 その他
 - ・定員を超える場合は、人数の調整をさせていただく場合がありますのでご了承願います。なお、受講いただけない場合のみご連絡いたします。
 - ・研修受講者は必ず公共交通機関をご利用ください。なお、障害のある方のみ障害者用駐車場が利用可能です。（事前に申し込みが必要です。）
- 9 問い合わせ 宮城県リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援班 中村・佐々木
TEL:022-784-3588 FAX:022-784-3593
- 10 備考 同日、同会場で引き続き、午後2時45分から午後4時45分まで“高次脳機能障害者支援における多職種連携コンサルテーション・事例検討会に関する研究 事例検討会 in 宮城”が行われます。